

Point 1

作業3で作成した「t3」フォルダ内のフォルダとファイルを「t4」フォルダにコピーします。

次に、「index.html」ファイルを開いて、「sample2.txt」ファイルの内容を③の「コンテンツエリア」の位置に入力します。

入力したテキストは、次のように構造化します。

```
<h1>ウェブデザイン技能検定</h1>
```

```
<p>ウェブデザインとはパソコンや携帯端末を通して、様々な情報をインターネット上に掲載し、これを配信することを目的に、ウェブサイト（ホームページ）のデザイン（設計）を行う職種を指します。ウェブデザイン技能検定とは、こうしたウェブデザインに関わる技能を照査するための国家検定です。</p>
```

```
<h2>技能検定とは</h2>
```

```
<p>技能検定（ぎのうけんてい）とは、働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、これを公証する国家検定制度であり、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上、産業の発展の寄与を目的として、職業能力開発促進法に基づき、昭和34年度より実施されています。技能検定は試験に合格することにより、「技能士」と称することができ、これまでの累計では、延べ約661万人が138職種の技能検定を受検し、延べ約296万人が合格して技能士となっています。</p>
```

```
<h2>新着情報</h2>
```

```
<ul>
```

```
<li>2013年度試験日程</li>
```

```
<li>2013年度第1回試験の合格者発表</li>
```

```
</ul>
```

```
<h2>検定情報</h2>
```

```
<ol>
```

```
<li>学科試験について
```

```
<ul>
```

```
<li>2013年度版 試験細目</li>
```

```
<li>学科試験問題解答</li>
```

```
</ul>
```

```
</li>
```

```
<li>実技試験について
```

```
<ul>
```

```
<li>検定用公式ソフトウェアについて</li>
```

```
<li>検定用PCについて</li>
```

```
</ul>
```

```
</li>
```

```
</ol>
```

修正できたら、ファイルを上書き保存し、ウェブブラウザで「index.html」ファイルの表示を確認しておきましょう。

Point 2

「t4」フォルダから、不要な「sample2.txt」ファイルを削除します。

以上で、作業4に必要な作業はすべて終了です。

正しく修正されていれば、大見出し、中見出し、本文、番号付きリスト、箇条書きリストなどが確認できます。同じ表示になっていない場合は、修正した箇所に間違いがないかどうかを確認してください。